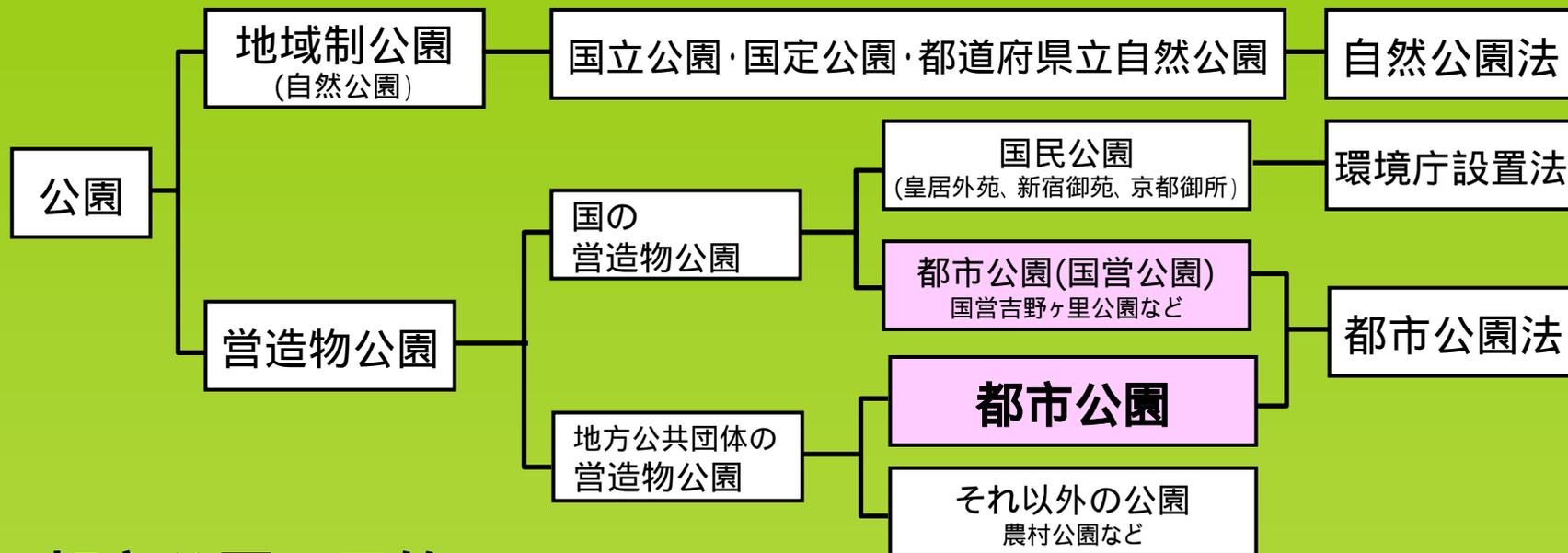


# 都市公園事業について

## 1. 公園の分類



## 2. 都市公園の目的

- ・緑のオープンスペースの確保
- ・快適な都市生活の確保
- ・都市環境の整備・改善
- ・大地震や火災等の災害時の避難場所 など

### 3. 都市公園の種類

種類	種別	公園の内容	機能	
住区基幹公園	街区公園	250m以内の居住者を対象とし、面積0.25haを標準として配置する。	主として街区内に居住する者の利用に供する公園	身近な公園
	近隣公園	500m以内の居住者を対象とし、面積2.0haを標準として配置する。	主として近隣に居住する者の利用に供する公園	
	地区公園	1km以内の居住者を対象者とし、面積4haを標準とする。また、都市計画区域外の一定の町村における特定地区公園(カントリー-パーク)は、面積4ha以上を標準とする。	主として徒歩圏域内に居住する者に供する公園	
都市基幹公園	総合公園	都市規模に応じ、面積10～50haを標準として配置する。 伊万里ファミリーパーク、佐賀城公園	都市住民の休養、鑑賞、散歩、遊戯等の総合的な利用に供する公園	都市の代表的な公園
	運動公園	都市規模に応じ、面積15～75haを標準として配置する。	都市住民の主として運動の利用に供する公園	
大規模公園	広域公園	面積50ha以上を標準とする。 森林公園	主として一の市町村の区域を越える広域レクリエーション需要の充足に資する公園	広域レクリエーションに対する公園
	レクリエーション都市	大規模な都市公園を核として各種のレクリエーション施設が配置される一団の地域であり、全体規模1,000haを標準として配置する。	大都市その他の都市圏から発生する広域レクリエーション需要の充足に資する公園	
国営公園		広域的な利用に供する公園については、面積概ね300ha以上を標準として配置する。 吉野ヶ里歴史公園	一つの都道府県を越えるような広域的な利用に供すること、又は国家的記念事業等とすることを目的に、国が設置する公園	
緩衝緑地等	特殊公園	風致公園、動植物公園、歴史公園、都市林等の区分があり、目的に応じ配置する。	史跡の保全や動植物の展示等の特殊な公園	
	緩衝緑地	公害、災害発生源地域と住居地域、商業地域等とを分離遮断することが必要な位置において公害、災害の状況に応じ配置する。	大気汚染、騒音等の公害防止及びコンビナート地帯等における災害の防止を図る公園	
	都市緑地	市街地の形態及び土地利用に応じ配置する。	都市の自然的環境の保全及び都市景観の向上等を図る公園	
	緑道	幅員10～20mを標準とする。	災害時における避難路の確保、都市生活の安全性及び快適性の確保等を図る公園	

#### 4. 佐賀県内の都市公園の状況 (平成20年3月31日現在)

都市公園数 : 225箇所 (全国 95,207箇所)

都市公園面積 : 773ha (全国 113,207ha)

1人当たり公園面積 : 10.9㎡/人 (全国 9.4㎡/人)

#### 5. 佐賀県内の平成21年度の整備状況

県事業 : 吉野ヶ里歴史公園、佐賀城公園

市町村事業 : 巨勢公園(佐賀市)、基山総合公園(基山町)

伊万里ファミリーパーク(伊万里市)

県内事業費 : 4億円(補助事業)

# 伊万里ファミリーパーク

伊万里市

# 伊万里市の都市公園

都市公園総数 37箇所 (43.95ha)

## 公園の内訳

- ・街区公園 28箇所 (5.67ha)
- ・近隣公園 4箇所 (4.85ha)
- ・地区公園 1箇所 (2.10ha)
- ・運動公園(国見台公園) 1箇所 (21.80ha)
- ・その他の公園 2箇所 (3.63ha)
- ・総合公園 1箇所

伊万里ファミリーパーク開園面積5.90ha

(全体面積27.60ha)

1人当たり公園面積：9.55m<sup>2</sup>/人

# 事業の目的

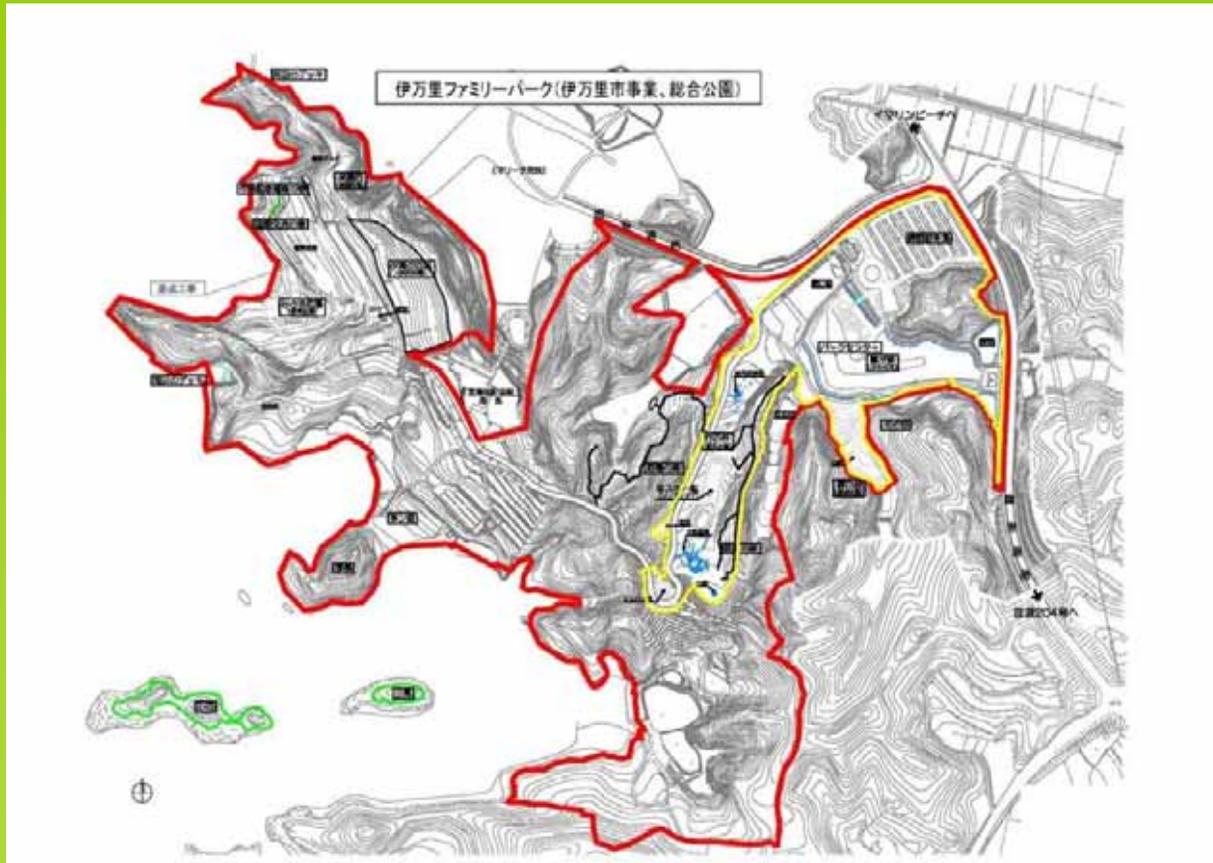
- 子供からお年よりまでの来園者が、一日ゆったりと遊び憩いながら過ごせる場とするため。
- 海と山を兼ね備えた「いまり」の自然環境のもつ魅力を体感できる施設とするため。
- 本公園周辺には人工海浜公園「イマリンビーチ」があり、隣接地には「黒澤記念館」が計画もあり、伊万里市北部の観光の拠点となる施設とするため。



# 事業概要

1. 事業名	都市計画公園整備事業
2. 公園名	伊万里ファミリーパーク
3. 都市計画決定年月日	平成12年12月14日
4. 都市計画決定面積	27.6ha
5. 事業認可年月日(当初)	平成12年12月15日
(変更)	平成18年 3月15日
6. 事業着手年度	平成12年度
7. 完了見込年度	平成26年度
8. 総事業費	1,997百万円
9. H20年度迄の事業費	1,662百万円(進捗率:83.2%)
10. H20年度末の供用面積	5.9ha(進捗率:21.4%)

# 計画平面図



子供からお年よりまでの来園者が、一日ゆったりと遊び憩いながら過ごせる場とするためと、海と山を兼ね備えた「いまり」の自然環境のもつ魅力を体感できる施設になることを目指し整備をするものです。

凡 例	
都市計画決定区域 (27.6ha)	
供用開始区域 (5.9ha)	



# 整備状況



# 利用状況



**第4回 夢みさきクロスカントリー大会**

とき 平成21年 **10/4日** 午前8時50分 開会  
午前9時20分 競技開始

ところ いまり夢みさき公園 (伊万里市黒川町福田)

参加者募集!!

第2回 夢みさきクロスカントリー大会  
開催日/平成19年10月28日(日) 場所/いまり夢みさき公園

主催 黒川町クロスカントリー実行委員会  
共催 黒川町開発促進協議会・黒川町区長会・黒川町婦人会  
黒川町体育協会・黒川町子ども育成会・黒川町自治公民館主事会  
黒川町青少年育成町民会議・伊万里市農協黒川支所  
市農協黒川町青年部・市農協黒川町女性部

地元主催のスポーツ大会



家族連れの利用



# 今後の整備計画



- 自然環境及び景観を活用し整備行う。
- ・ 主な整備内容  
園路、散策路、芝生広場、展望広場等の地形の特長を生かした整備を行う。
- ・ 残事業費  
335百万円 (16.8%)

# 今後の整備箇所



岬広場より海岸まで



夕照の木場より海岸まで



米島台(展望広場)

芝生広場等の整備や自然の高台を生かした展望広場の整備等を行い、全域の供用開始を行いたい。

# 継続の必要性について

平成18年4月の開園依頼、レクリエーションや観光・交流の場として、地元はもとより市内一円より多くの方が訪れている。

西九州道路や県道黒川松島線などの道路整備で交通アクセスの環境も整いつつあり、今以上の来園者も見込める。

伊万里市北部の観光拠点となり、伊万里湾の眺望を楽しみ、自然も満喫できるよう、残りの区域の整備を進める必要がある。

世界映画界の巨匠「故黒澤明監督」の記念館が、当公園に近接して建設する予定であることから、更なる利用も見込める。



**以上から、事業の継続が必要である**

終わり

伊万里ファミリーパーク

伊万里市